

TQM活動報告

必殺★仕事人

～コスト侍 4変化～

コスト漏れはざんげ斬り

きっちりしめさせていただきます

I C U

TQMメンバー：正岡 美恵 青野 有希子
柿岡 裕美 越智 麻衣



TQM活動開始

まず・・・コストについてわからない



TQMメンバーの**知識習得**が必要！



医事課との連携しよう！！
(コストについての勉強会)



コスト**知識習得**



開始初回のコストチェック施行

初回コストチェック結果・・・

緊急入院等で処置の多い人を基準に選出

5名該当者あり、コストチェック



5人中5名全てに対し、**100%**

コスト漏れあり

5人の合計金額

なんと・・・**51万9515円！！**

(22.000～193.000円)



目標

コストに対する知識を習得



コスト意識を高める



**11月中旬までに50%コスト漏れ軽減
コスト漏れ金額を減少させよう！！**

まずい . . .

全体の**意識改革**が必要だ！！！！



病棟会での**勉強会**を実施して
みんなに知識取得してもらおう！

(6月29日勉強会開催)



コスト表作成し、7月1日より実施
みんなで協力して

目指せ **50** %コストもれ削減！！！！



この頃よりICU内での無駄使いって
これだけじゃないんじゃない…？

1. これってガーゼでなくてもいいよね・・・
2. オムツって回収率どうなってる？
3. ゴミ袋だってバカにならんのやない？
4. 点滴やシリンジに使う医療テープも結構高いんじゃない？

じゃあ一緒に取り締まろう！！



頑張る
じゃよお



(表) ICU指示事項
7月 1日
指示医: 梅田 濟生花子様

Table with multiple sections: ICU指示事項 (ICU Instructions), 検査 (Examinations), 投与 (Administration), and 観察 (Observation). Includes medical details like patient name (梅田), date (7月1日), and various medical interventions and test results.

※裏(指示簿)の 集中治療室TQMコスト管理表

★不明な点があれば
TQMセンターにまで

Main table for ICU TQM Cost Management. Columns include: Monitoring (モニタリング), Discharge (処置), Special Treatment (特殊療法), and Other (その他). Contains checklists for various medical procedures and cost management notes.

肺血栓栓塞症予防管理表
梅田
「単独性ストック」使用
「フットポンプ」

入室時に「回コスト」のチェックシートを記入して下さい。

サイン 越智



コストのとり方



コストの取り方についてお願いがあります。

この指示に従ってコストの記入をお願いします。

輸液更新時は時間 更新者の名前 何ミリグラム 何A更新と記載

例:ベルジピン2ml/H ×正 8時 青野 10mg 2A
*流量変更で更新量変更していると過程 11時 越智 10mg 5A
15時 越智 10mg 5A

このように記入していきます。時間更新者のないものはコスト請求していません。

入室時集中治療室加算ありますが、あいまいになるので以下のように取り決めました

重要	酸素 ★入院のお迎えから転出・検査・手術搬送全て移動用酸素ポンプを使用したら何リットルで何分使用したか記入 例:入院時酸素ポンプ(小)3リットル10分 中央配管よりコスト高いです。 集中治療室の酸素ポンプは小1リットル2.23円です。小と記載しないと安いほうのコストになります。 小と記載していない場合は1リットル0.13円です。(ちりも積もれば山となる精神でお願いします。) ★中央配管も何リットルで何時から開始 例:22時5リットル 酸素開始 ★中止した場合も時間を記入 例:2時酸素中止
	バルン ★SPDのセットを使用すればコストのシールだけ貼れば良い。 ★入れ替えもコスト取れます。手技料も1回400円です。
Check!	Aライン ★何ルート挿入されていても、モニタリングのコストは1箇所のみです。集中治療中の2週間以上はコストとれません。対象外になればコスト取れますので、記入してください。 例:入室していたが押し出しされたら一般病棟扱いなのでコスト請求可能 ★入れ替えもコスト取れます? 手技料も1回2600円です。 ★SPDのコストのシールをはるが、Aライン挿入時に使用するキシロカインやソルラクト、ヘパリンと忘れが目立ちます。 ★シースは品番を記載します。挿入に伴う薬品も請求します 例:Aライン挿入:ソルラクト500とヘパリン5cc 時間と更新者名 ★長期挿入してソルラクト更新する場合も必ず上記の例に従ってコストとりましょう ★Aライン採血のAGの時はヘパリン0.1mlコスト取れます。記入しないと1回20円の持ち出し ★抜去も時間 名前記入してください。
	CVC ★SPDのコストのシールをはるが、挿入時に使用するキシロカインや生食は別にコスト請求可 ★入れ替えは同一部位からの場合は手技量はとれません。材料と薬品のみ請求可 別の部位の入れ替えは手技量も取れます 手技料14000円 例:CVC挿入:挿入時生食20ml、1%キシロカインシリンジ1本 例:CVC入れ替え:留置部位〇〇に変更 挿入時生食20ml、1%キシロカインシリンジ1本 ★確認後の胸部・腹部レントゲンもコスト請求できます ★CVCセット交換のコストは取れません。看護記録に残す必要あり。
	SG ★SPDのコストのシールをはるが、挿入時に使用するキシロカインやソルラクト、ヘパリン、消毒用イソジン液と忘れが目立ちます。 ★モニタリング料金は1箇所のみ。手技料は請求できません。材料費・薬剤のみ請求可 ★抜去も時間 名前記入してください。 ★PA、CVP、混合静脈血、CO、CI、モニタリング料は請求できません ★ICU入室が14日を超えた方は全て請求できます。
	モニター ★使用開始時間記入
	挿管 ★SPDのコストシールを貼ってそれぞれ別に薬剤のコストが請求できます。 ★キシロカインゼリー・キシロカインスプレーコスト請求可能。 例:挿管時キシロカインゼリー10g キシロカインスプレー1プッシュ0.1mlなので0.5mlで請求 ★人工呼吸器は設定不要(看護記録のみ記載)人工呼吸器料でコスト請求されています
	胃管 ★SPDのコストシールを貼ってそれぞれ別に薬剤のコストが請求できます。例:キシロカインゼリー10g ★挿入時にガイドワイヤーを使用したらコスト請求できます。品番を記入してください。 ★胃の減圧のためにドレナージしたらコストに記入する
	モニタリング ★モニタリングは基本1箇所のみ請求可能です。数本入ってれば最終抜去されるまでコストを請求できます。中極温・酸素飽和度・エンボス・CO・CI・カプノメトリーはコストとれません。 ★ICU入室が14日を超えた方は全て請求できます。
おまかせ	ドレナージ ★何箇所挿入されていてもコスト請求は1箇所のみです。持続的吸引ドレナージ(Q in oneやマラ)以外ではコストが高いです。(500円と250円)高いほうで請求してきてます。 胸腔ドレーンを排液目的で挿入した初日は5500円請求可能 ★持続吸引は赤のボールペンでそれ以外のドレナージは黒で記入することに統一 ★ドレナージは開始時間と抜去時間共に記載が必要です。病棟では6~6時コスト占めています。医事科のコスト計算は24時~24時とため時間必要です。 ★コスト管理表に記載されているものは全てコスト請求可能です

創・褥創処置	★傷の大きさに応じて大きさが取れます。複数ある場合は合併した大きさを請求。 ★デュオアクティブのコスト大きさを請求可能。例:商品名(ET/CGF)〇〇cm×■■cmと記載。大きさを記入しないと1枚で請求されています。過剰請求になりますので、大きさを記入してください。 ★気管切開は切開後14日間のみ請求可。しばらく経過したものはガーゼ交換請求できず。
特殊療法	★補助循環IABP手技料初日87800円それ以後36700円 ★補助循環PCPS手技料初日111000円それ以後31200円 PCPSの入れ替えのコストは材料費のみ請求可 ★体外式ペースメーカーは材料と薬剤のコストのみ 手技料33700円 ★CHDFは臨床工学技師のコスト表から請求するため集中治療室看護師はコスト記載不要。 ★低温療法は35度以下12時間以上経過した時より3日間請求可能 請求額 12万円/1日(集中治療室加算とは別に請求可能)
その他	★肺血栓症予防管理料は入院時1回のみ 請求金額3050円 ★アルコールシブ・アルコール洗髪は消毒用エタノール使用量請求可 ★経管栄養は白濁は請求できませんので、白濁よりはGFOを勤めてください。GFOにすることで1日600円請求できます。 ★胃管ドレナージから経管栄養開始になった場合は例:胃管ドレナージ中止し経管栄養開始と記入 ★膀胱洗浄は薬剤請求可能。手技料1回600円 ★導尿は1回400円の手技料、1日1回のみ ★経鼻エアウェイは材料費1400円請求できます。挿入に伴う薬品もコスト記入してください。 ★下大静脈フィルター 手技料80000円 ★除細動は医師がパドルを当てて行った場合は35000円。AED機能の場合は25000円1日1回のみ 例:除細動パドル 医師▲▲施行。またはAEDで除細動と記載。 ジュール数は関係なし。 ★体表表面ペーシングは手技料40000円 材料費請求可能。品番記入
薬品	血液製剤。MAP・FFPのコストの取り忘れを減らして下さい。 血液製剤の請求金額 MAPの請求金額 初回手技料4500円2回目3500円 請求額5169円 FFP請求金額手技料なし。請求額:5223円 PLTの請求金額初回手技料4500円2回目3500円 請求額10単位:23181円15単位:34767円 20単位:46356円 吸入:ピゾルボン、アレバール、ベネトリン等の吸入薬と希釈のための生食必ずコストとる 抗生剤や口頭指示のサインがないとコスト請求されていません。病院も持ち出しいわる赤字
	吸引 ★人工呼吸器装着中は人工呼吸器管理料にコスト入っていますので、コストとれません。 抜去翌日から1日400円請求できます。 鼻から吸引する時に使用するオリーブ油も請求できます。使用したら1本ごとに請求してください
	摘便 1日1回1000円 薬剤使用したらそれも請求(キシロカインゼリー・オリーブ油)
	心臓マッサージ ★30分まで2500円。30分以上超えたら30分毎に400円
	検査 集中治療室14日以内は検査は全て請求できません。画像検査のみ請求できます。 取れない例:心エコー、腹部エコー、CF、GIF、ECG、腰椎穿刺などは請求不可。もちろん採血もダメ ただし14日以上経過したら全てコストが取れます。対象外の患者さんにはより一層注意してください。 ただしコストはとれませんが、看護記録としてカルテには残してください。
	人工呼吸器 30分まで2420円以後5時間まで30分ごとに500円追加。5時間以上で8190円/1日 集中治療室加算以外に請求可能。 挿管の手技料は500円、入れ替えは手技料とれず。抜去後しばらく経過し再挿管の場合は手技料請求可 挿管にかかる材料費、薬剤費は請求可能。

TQMメンバーは動物 ぬいぐるみ を皆さんに借入れています。お預かりしていただくことがあると思いますが、協力よろしくお願ひします。🐾🐾🐾 をメンバーは狙っています!!

IOUTQMメンバー 青野有希子



越智麻衣



神岡裕美



正岡美



中間評価

初回コストチェック同様、緊急入院等で
処置の多い人を基準に5名選出



5人中**3**名にコスト漏れあり (**60%**)

3名コスト漏れ合計金額

10万6283円

79%のコストもれ削減に成功！



コスト漏れに対する対策その一

○ ● ● ● ○ ○ ●

さんへ

お手紙に添え紙にかいてほしい♪

し/ 今回のコストはあまりました。その原因は何かおぼえてもらいたいです。
2つは、① 材料の交換コスト、② 1/1で交換 1/1の量のコストで
おぼえてもらいます。2人ともコスト管理の日報で記入してください。
③ 9月12日コスト(検査)で24万円 600円/1kg

コスト漏れした理由を記入してください

① 裏のコストの事 忘れてました

それに対する対策の記入をお願いします

うらも見ます。

返却はTQMメンバーまで TQMメンバーより

● ● ○ ● ● ○ ●

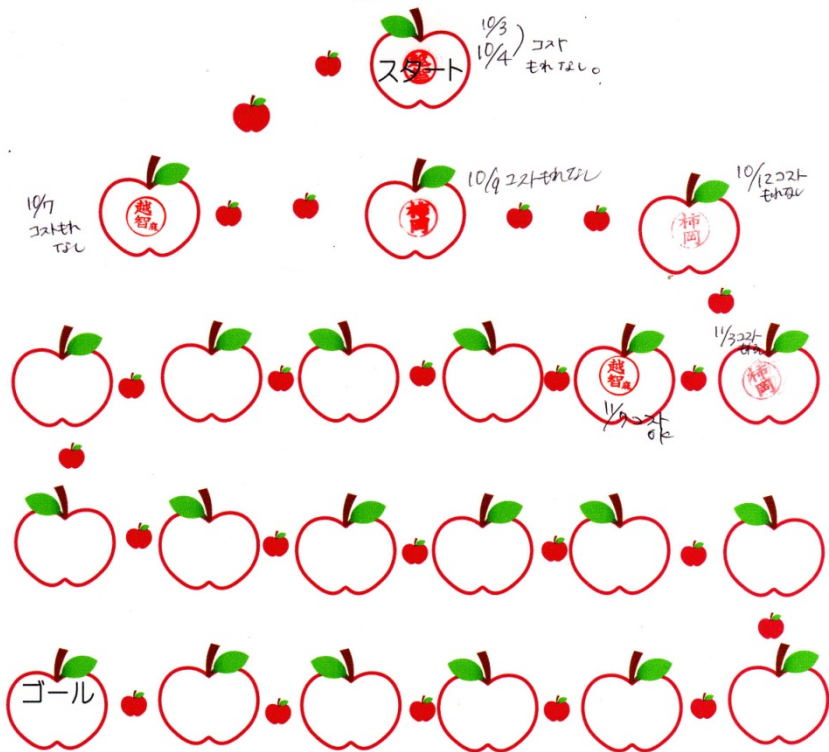
☆コストチェックの強化

☆勤務中・終了時にリーダーがコスト漏れ確認

コスト漏れに対する対策その二

TQMスタンプラリー

様



年末までにTQMメンバーの印鑑をためてください。
ご褒美がありますよ(笑)

コスト漏れがない人や、コスト削減のアイデアくれた人にTQMメンバーが印鑑押します

*リーダーに代わり、
スタッフ間で前勤務者の
コストチェック確認

*TQMスタンプラリー開始

最終結果（アンケート）

☆コスト意識が強まった100%（17人中／17人）

☆医事課入院係からもコスト漏れ軽減しているとの回答あり。コスト表導入により算定漏れ軽減・算定できるものを改めて知ったとの回答があった。



**使用用途が不明瞭な薬剤
皮膚消毒に使用した消毒液
移動時に使用した酸素ボンベ
略語のため不明であったACT**



最終調査



初回・中間同様に緊急入室し、処置の
多い人5名選出し、コストチェックした。
(入院時より2日間のコストチェック)



5名中2名コスト漏れあり (40%)

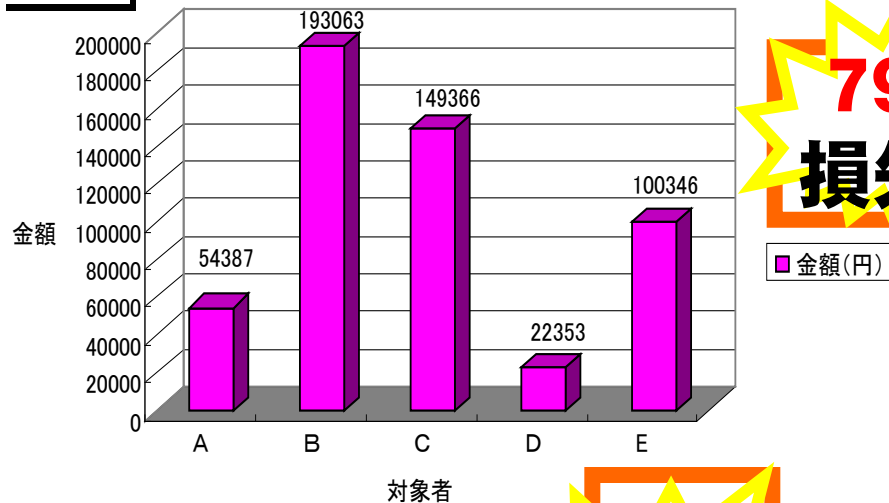
コスト漏れの合計金額



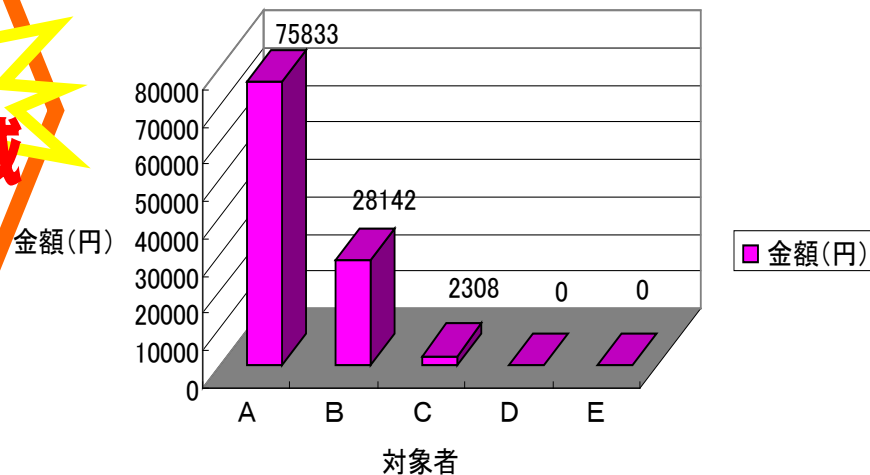
2013円!!!!!!



初回結果

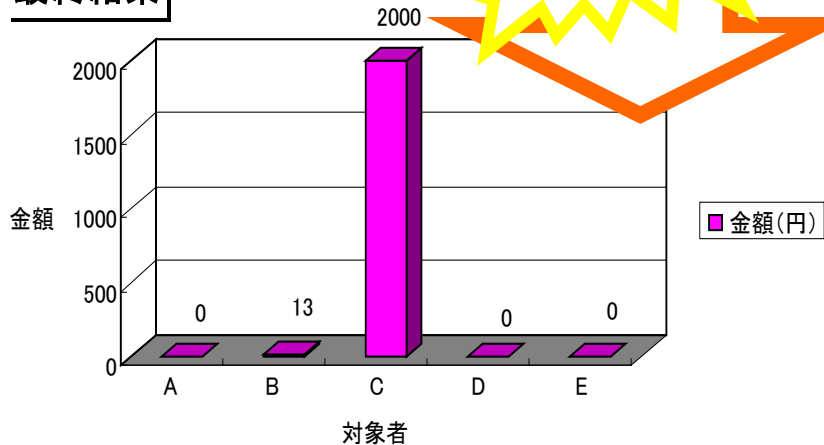


中間結果



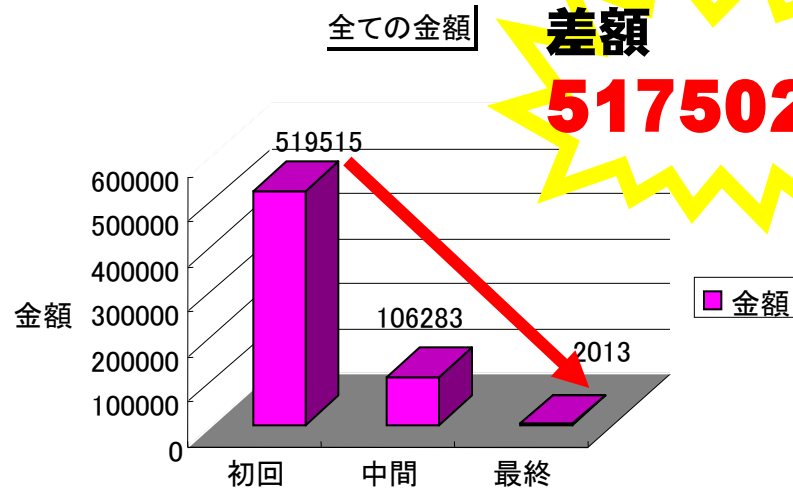
79%
損失減

最終結果



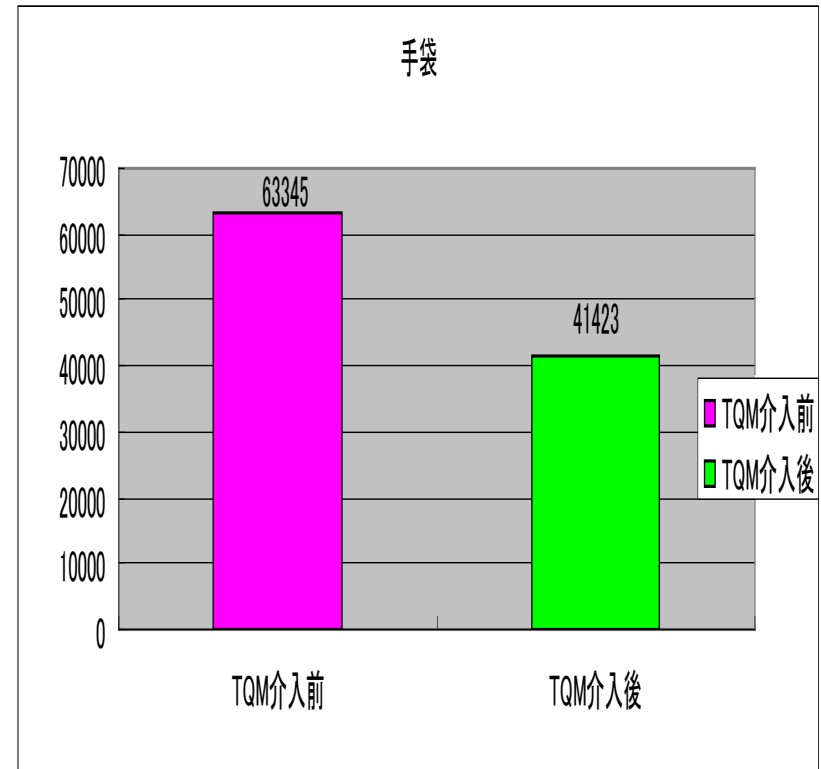
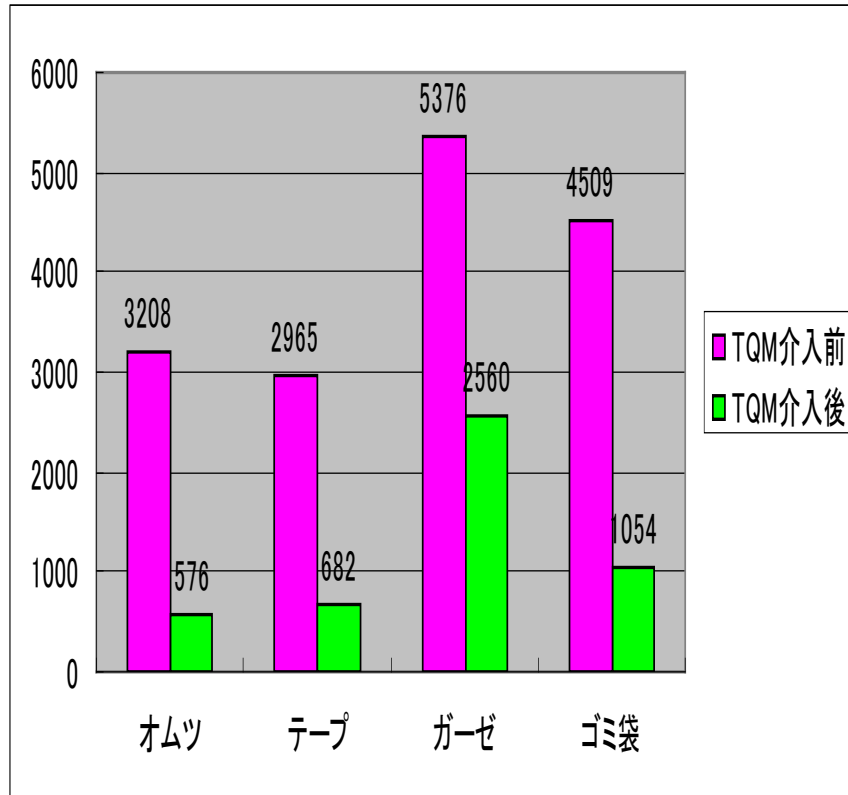
99%
損失減

全ての金額



差額
517502円

その他の無駄使いは？.....



今回のTQMを通して

- コスト表の定期的な見直し
- 医療器材のコストの認識
- 異動や配属されたスタッフへの指導